

Tokyo
New City
Orchestra

東京ニューシティ管弦楽団

TOKYO NEW CITY ORCHESTRA

第123回定期演奏会

改ざんされ最も不人気だった6番が、
ブルックナーの意図通りに戻したら
あら不思議

最も人気の交響曲に大変身!!

指揮
内藤 彰



ブルックナー
交響曲 第6番 イ長調 (川崎高伸校訂版)

Bruckner: Symphonie Nr. 6 Adur

シベリウス

ヴァイオリン協奏曲 ニ短調 作品47

Sibelius: Violin Concerto, d-moll op.47



ヴァイオリン
チェン・ジヨウ

1987年ロン・ティボー国際コンクール
ヴァイオリン部門第1位



3/16 2019
[土]

14:00開演 (13:00開場)
13:45より指揮者によるプレトークがございます

東京芸術劇場
コンサートホール

JR・東京メトロ・東武東上線・西武池袋線 池袋駅
西口より徒歩2分 駅地下通路2b出口と直結しています

料金 (全席指定)

◀ 一般発売日 2018年11月6日(火) ▶

S席: 6,500円 A席: 5,000円 B席: 3,500円 C席: 2,500円

シニア割引: 10%引き (60歳以上) 学生半額 (25歳以下, S席除く) ジュニア券: 1,100円 (保護者同伴, S席除く)
※上記割引については事務局までお問い合わせください。※未就学児の入場はご遠慮ください。
※やむを得ず、出演者・演目が変更になる場合がございます。ご了承ください。

お申込み・お問い合わせ

東京ニューシティ管弦楽団チケットデスク (土・日・祝を除く 10時から18時)

☎ 03-5933-3266 ■ <http://tnco.or.jp> 東京ニューシティ

チケットぴあ (Pコード: 100-891) ☎ 0570-02-9999 ■ <https://t.pia.jp/>

東京芸術劇場ボックスオフィス ☎ 0570-010-296 (ナビダイヤル)

イープラス ■ <http://eplus.jp>

主催: 一般社団法人 東京ニューシティ管弦楽団 後援: 公益財団法人としま未来文化財団





内藤 彰 〈指揮者〉 Akira Naito, Conductor

名古屋大学理学部在学中より指揮を山田一雄氏に、桐朋学園大学研究科（指揮専攻）にて小澤征爾、秋山和慶、尾高忠明各氏他に師事。（社）山形交響楽団の専属指揮者を務めた後、日本の多くの主要オーケストラを始め、海外ではベオグラードフィルを皮切りに、ロシア等の歌劇場、モスクワ響、他ハンガリー、ブルガリア、ルーマニア、フィンランド、メキシコ、イタリア他の楽団の定期公演等に客演してきた。歌劇『蝶々夫人』では、初演以来釣鐘の代わりに中国の銅鑼が鳴らされる等の多くの過ちを、プッチーニの指示通りの音程を持つ日本伝統の“鐘”を作成することにより修正、イタリアのプッチーニ・フェスティバルにおいても使用され、新聞・テレビで大きく取り上げられた。

ブルックナーの交響曲では4～9番の新稿世界初演を果たし、特に5番、6番では今まで誤って慣習的にブルックナーの意図と大きく異なるテンポで演奏されてきた多くの箇所を、根拠を示して修正、ロンドンのブルックナー・ジャーナル誌では、アメージング!として2度に亘り大きく採り上げられた。また、数多くの楽譜の誤りが修正されないまま演奏されていたドゥヴォジャーク「新世界から」と、シベリウス「フィンランディア」を正し、詳細な校訂文と自筆譜による世界初の改訂版を出版する等、その楽曲に対する誠実な取り組みは他の追随を許さない。東京ニューシティ管弦楽団芸術監督、プロ混声合唱団「東京合唱協会」音楽監督、日本指揮者協会幹事。



チェン・ジョウ 〈ヴァイオリン〉 Qian Zhou, Violin

中国杭州市出身。上海音楽院で早期教育を受け、1984年に中国で最も難関な中国国際コンクールで優勝。翌年にはアメリカに招待されピーボディ音楽院において全額給費生として名教授パウル・セノフスキーに師事。すぐに頭角を現し18歳でロンティボー国際コンクールで優勝。中国人で初めて著名な国際ヴァイオリンコンクール優勝者となっただけでなくロンティボー国際コンクール50年の歴史でも初めての中国人優勝者となった。これまでに北京中央フィルハーモニー管弦楽団、BBC交響楽団、BBCスコティッシュ交響楽団、ボーンマス交響楽団、香港フィルハーモニー管弦楽団、フランス国立放送フィルハーモニー管弦楽団、イル・ド・フランス国立管弦楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、大阪交響楽団、ローマ交響楽団、ロシア・フィルハーモニー管弦楽団、シンガポール交響楽団、上海交響楽団、スペイン国立管弦楽団、台北市立交響楽団、ウィーン室内管弦楽団等と共演し、アムステルダムコンセルトヘボウ、カーネギーホール、サントリーホール、ウィーンコンサートホールなどで演奏している。エヴィアン音楽祭でのロストロポーヴィッチとの共演は名演としてレ・ドーフィネ・リベレ誌によって「彼女は語源的な意味で美と幸福を創造する詩人」と評された。現在、Ran Kei Mei財団より1757年製のJ.B.Guadagniniを貸与されている。

楽団、ローマ交響楽団、ロシア・フィルハーモニー管弦楽団、シンガポール交響楽団、上海交響楽団、スペイン国立管弦楽団、台北市立交響楽団、ウィーン室内管弦楽団等と共演し、アムステルダムコンセルトヘボウ、カーネギーホール、サントリーホール、ウィーンコンサートホールなどで演奏している。エヴィアン音楽祭でのロストロポーヴィッチとの共演は名演としてレ・ドーフィネ・リベレ誌によって「彼女は語源的な意味で美と幸福を創造する詩人」と評された。現在、Ran Kei Mei財団より1757年製のJ.B.Guadagniniを貸与されている。

目から鱗の新校訂!
ブルックナーの多くの交響曲は、弟子や演奏にあたった指揮者達がその改訂（改さん？）に大きく関与しており、結果としてせっかくの名曲を台無しにした例は枚挙に暇が無い。今回なされた多くの改訂の中でも著しく演奏効果を上げ目玉となった箇所は、第1楽章第2主題と、第4楽章の177小節（展開部の序奏主題）に付けられた、極めて不自然かつ不完全なテンポ指示（Beitend langsame! 著しく遅く）の削除であった。この指示はブルックナーの本意で書かれたものではない可能性大であり、かつ第6番を不評に貶めてきた諸悪の根源であった。

内藤 彰

東京ニューシティ管弦楽団 Tokyo New City Orchestra

1990年設立。定期演奏会、名曲コンサート、オペラ、バレエ、音楽鑑賞教室、レコーディングなど幅広く活躍している。クリスチャン・ツィンメルマン（ピアノ）他著名な音楽家や、パリ・オペラ座バレエ団他国内外の主要なバレエ団と共演している。2018年1月はヨナス・カウフマン（テノール）と共演。また、クラシックのみならず、ポピュラー分野でも幅広い活動を行っている。バート・バカラック、さだまさし、平原綾香、水樹奈々、加藤登紀子、谷村新司、スティング、イル・ディーボ等と共演、多くの観衆を魅了した。NHKテレビドラマ「坂の上の雲」や映画「悪人」などの音楽の収録を手掛けるほか、2017年には東京2020 参画プログラム「文化オリンピックナイト」に起用されるなど、さらに活動の場を広げている。2007年に中国上海公演、2009年にベトナム公演を行った。芸術監督内藤彰、正指揮者曾我大介。（公社）日本オーケストラ連盟正会員。



© 藤本 崇

東京芸術劇場へのアクセス



〒171-0021 東京都豊島区西池袋 1-8-1

電話 03-5391-2111(代) FAX 03-5391-2215

受付時間 9:00～22:00(休館日を除く)

JR・東京メトロ・東武東上線・西武池袋線 池袋駅西口より徒歩2分。
駅地下通路2b出口と直結しています。



地図アプリで
表示

